

液体・ジェルによるすり込み式の手指消毒は正しくできてる？

コロナ禍でいつときは店頭から姿を消した液体・ジェルタイプのすり込み式手指消毒剤、最近をよく見かけるようになりました。

さて、これらすり込み式の液体・ジェルによる手指消毒の正しい方法はご存じでしょうか？ ニュース等ですり込み洗いしている場面を見かけますが、ほとんどの方が充分ではありませんでした。それは、量が足りていない、さらに一番肝心の指先へのすり込みが抜けていたのです。

お外から帰ったら消毒しようね！



◎液体の場合の正しい方法は



① 充分な量を片方の手のひらに取ります。

※大人の手なら、プッシュ式では、1回下まで押し切った量が充分な量です。ほとんどの方が遠慮がちにチョット押しただけでした。



② 取った液体に、もう片方の手の指先を全部つけます。一度に全部の指先は無理だと思うので、順番につけてください。

片手が済んだら、済んだ方の手のひらに液体を移して、もう片方の指先を全部つけてください。

※モノに触れるのは指先が多いため、しっかりと指先を消毒することが肝心です。



③ 以降は、流水での手洗いと同じように、手のひら、手の甲、指の間、忘れがちな親指周り、手首などしっかりと乾くまですり込んでください。ジェルタイプのもので、液体タイプと同じようにするか、順番は前後しても必ず指先を手のひらにねじるようにつけてジェルが指先にちゃんとつくようにしてください。

お子さんの小さな手では、1プッシュの1回量は多いと思いますので、大きさに合わせて量を調整してあげてください。

また、寒い冬にお湯で手を洗うようになると手荒れがひどくなります。冷たい水が嫌だという方も多いと思いますが、お湯の温度を下げる(40℃より低め)だけでも手荒れがマシになることがあります。調整できる場合はお試してください。

ぬくとい



薬のギモン・質問は、お近くの薬局 もしくは、ぎふ薬事情報センターまで ☎058-247-5122

協力/ 岐阜県薬剤師会

〒500-8146 岐阜市九重町4-5

<http://www.gifuyaku.or.jp>

岐阜県薬剤師会

検索